

ほくえい未来ラボ(ほくらボ)について

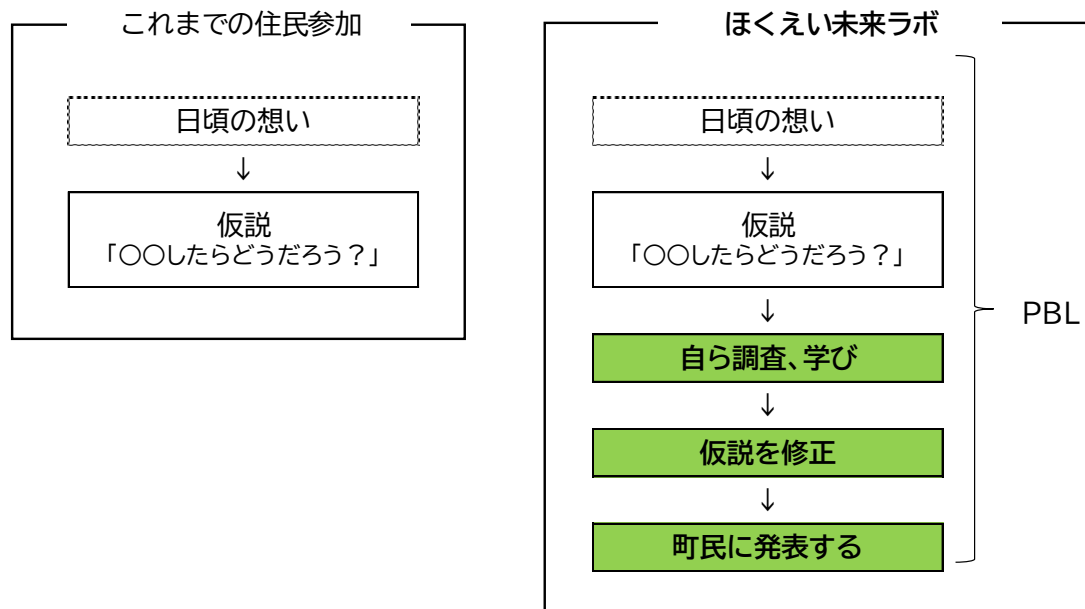
ほくえい未来ラボ(ほくらボ)とは…



北栄町の未来を創る研究所

今まで行っていた、『町民のみなさんの意見を町政に反映させる取り組み』から1歩進んだ、『みなさんがまちづくりに参加する新しいかたち』です。

これまでは、アンケート、パブリックコメント、ワークショップなどで、「〇〇したらどうだろう?」という提案をしていただくところで終わっていたものを、みなさんで調査研究し学び、修正しながら、北栄町にぴったりで、納得のいくものを導いて



いくものです。

このような手法を **PBL** : Problem(Project) Based Learning=問題(課題)解決型学習 と言います。

限られた資源(ヒト・モノ・カネ)の中で、よりみなさんの役に立つ政策を行うためには、積極的に政策に参加し、調査や議論を通じて、政策に対する理解を深めていく必要があります。また、「持続可能なまちづくり」のためには、まちづくりに関わる町民が増えることも必要となります。

令和4年度は第1弾として「新中央公民館大栄分館の未来構想について」を開講し、5月15日より計7回実施します。

第1弾には、公募により集まった、20代から70代、16人が参加します。